

## 総会当日の日程

### ◆14:00～14:15 【前段に】これまでの歩み等の確認

- ・経過報告及びYBC「時を越えて」録画上映

総会を迎えるまでの経過を報告するとともに、女医周子の生涯をコンパクトにまとめて制作したニュース番組録画を上映しました。

### ◆14:15～15:00 【第1部】女医志田周子に捧げる記念演芸

- ・甦らせる会イメージソングの発表  
(作詞・作曲:世久 遊氏 歌:西谷知沙氏)

志田周子の人柄にふさわしい、優しく、温かい詞とメロディーが会場に流れました。歌い手の西谷さんは、東京音大卒で町の職員です！



- ・紙芝居上演(制作・発表 山形市 船山明子氏)



船山先生は、周子に惚れ込み、その生涯を紙芝居で表現しました。大きな啓発力です！絵も語りもすべて自作。すごい！！

- ・語り劇「真知子」(上演:女優 夢実子氏)

女医志田周子の生涯をベースにした一人芝居「真知子」を10年以上続けてこられた女優夢実子さん。当日は語り劇を披露。会場からは涙ぐむ声が……。感動！



### ◆15:00～15:40 【第2部】映画化の可能性を追求する記念講話



- ・「周子に惚れました！こんな物語を書きます。」  
脚本家 阿部美佳氏

「周子の生涯を単なる聖人として描くのではなく、一人の人間として、女性としてとらえていきたい。そして、弟の悌二郎さんの視点から見つめていきたい。」と語ってくれました。できるだけ早く完成させたいとその抱負を語ってくれました。

・「この映画は地域づくり型映画にすべき！」  
プロデューサー 岡 雅史氏

さすが、役者をもやっておられる岡さん。ステージを左右に動きながら会場の皆さんに語りかけました。「映画を制作することで地域が元気になっていく、また、地域の多くの方々が関わる映画づくりを！」と呼びかけていただきました。会場からも発言を引き出していました。



・「こうやったら映画はできる！」  
映像制作会社 (株)キャンター代表取締役 上野境介氏

これまで数多くの映画制作に関わってきた経験談を語っていただきました。制作費の課題はこれからありますが、映画制作は決して夢物語ではないことを確信できました。「こんなに多くの方々が制作に賛同し、関わっていくケースは珍しい」と後で語ってくれました。山形らしい！ですね。

※フロアーからNPO元気まちネット代表 矢口正武氏

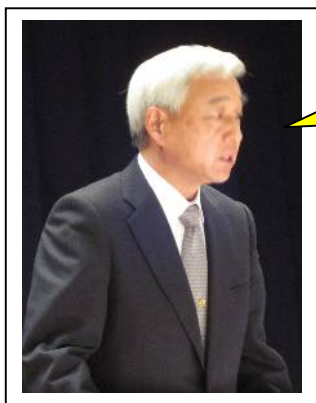
本プロジェクトのホームページを作成していただいたNPO元気まちネットの代表 矢口さんから応援のメッセージをいただきました。「HPの伝言板等を活用して、会員相互の意見を交わしていきましょう！」と提案をいただきました。左に座っていただいている方が理事の佐野千晶さんです。このHPの運営を手がけていただいています。



(10分間休憩)

◆15:50~17:20 【第3部】 設立総会

1. やまがたの宝「志田周子」資源活用化実行委員会 佐藤耕二委員長あいさつ



「女医周子の生涯は地域、町、山形県の宝。これまでの歩みを元に、本日、新たな民間主導の組織を立ち上げる。ますます、皆様のご支援、ご協力をお願いしたい。」と委員長のあいさつ。新たな組織では副会長に。

「民間主導での方策を検討してほしいと申し上げてきた。顧問就任を快く引き受けた。顧問としての責任をきちんと果たしていきたい。」と祝辞をいただきました。

2. 来賓祝辞

西川町長 小川一博氏



大江町長 渡邊兵吾氏

わざわざ隣町から駆けつけていただき「志田先生は大江町生まれ。昨年12月の大江町議会で映画化に関して質問が出た経緯がある。西川町とは戦略的互恵関係を。」と語ってくれました。顧問に就任していただきます。

「本プロジェクトのそもそもの仕掛け人。一度、頓挫しかけたが、再興できたところに、本当の力を感じる。ぜひ、実現に向けて頑張してほしい。」と激励をいただきました。

3. 激励のあいさつ

← (財)県産業技術振興機構専務理事  
小松幸勇氏(元 村山総合支庁長)

4. 協議

- (1) 会則の確認について
- (2) 役員体制について
- (3) 事業計画及び予算について
- (4) 制作資金の募金体制及び方法について

協議事項は、すべて原案どおり可決。内容は別紙のとおりです。「その他」では、地域経済対策補助金の獲得も目指すことが確認されました。



新会長 阿部幸一氏

「地域から中央に情報を発信！女医周子の生涯は現代を照らす。多くの方の参画を！」



顧問：東北文教大学  
人間科学部長 大川  
健嗣教授「最後に花  
笠占めを！」

## (1)「志田周子の生涯を銀幕に甦らせる会」会則について

(目的及び名称)

第1条 大井沢地区のみならず西川町、ひいては山形県の宝と言える「人間一志田周子」の功績や生き方を、改めて地域資源としてとらえ、地域振興や町づくり、県政発展に活用していくとともに、後世に伝えていくことを目的として、その生涯を映画化する事業に取り組んでいくために「志田周子の生涯を銀幕に甦らせる会」を設置する。

(組織)

第2条 本会は、「志田周子」に由来のある方、また、関係する各種団体・機関、及び目的や趣旨に賛同する団体や個人等をもって構成する。

(役員及び任務)

第3条 本会に次の役員を置く。

会長	1名
副会長	若干名
理事	20名程度
監事	2名
事務局長	1名
事務局次長	若干名
事務局員	若干名

- 2 会長は、会務を統括し、本会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。
- 4 理事は、会務について審議と決定をし、これらの執行に当たる。
- 5 監事は、会計事務を監査する。
- 6 事務局長は、本会の事務を掌理する。
- 7 事務局次長は、事務局長を補佐し、事務局長に事故あるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。
- 8 事務局員は、会務に従事する。

(役員選出及び任期)

第4条 本会の役員選出に当たっては、次項以降に定めることとし、任期は目的を達成するまでとする。

- 2 会長、副会長は、理事会の推薦により、総会の承認を受け決定する。
- 3 理事は、関係する各種団体・機関、及び目的や趣旨に賛同する団体や個人等から推挙される者をもって選出する。
- 4 監事、事務局長、事務局次長、事務局員は理事会の承認を得て会長が委嘱する。

(顧問及びアドバイザー)

第5条 本会に、活動に関する参考意見や助言をもらうために顧問及びアドバイザーを置くことができ

る。

(会議)

第6条 本会の会議は、総会、理事会とし、会長が招集し、会議の議長となる。

(議決)

第7条 本会の会議は、出席人員によって開催し、議決は出席者の過半数をもって決定する。

(会計)

第8条 本会の経費は、映画制作に対する寄付金、賛助金、補助金、その他の収入をもって充てる。

2 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(庶務)

第9条 本会の庶務は、西川町教育委員会生涯学習課において処理する。

(委任)

第10条 この会則に定めるもののほか、本会に関する必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この会則は、平成25年2月16日から施行する。

## (2) 役員体制について

※順不同、敬称略

- ・顧問 小松幸勇（元 村山総合支庁長、(財)県産業技術振興機構専務理事）  
小川一博（西川町長）  
渡邊兵吾（大江町長）  
大川健嗣（東北文教大学人間科学部長）  
志田悌二郎（実弟）
  
- ・アドバイザー 阿部美佳（脚本家、小説家）  
岡 雅史（プロデューサー、役者）  
上野境介（映画制作会社 (株)キャンター代表取締役）  
矢口正武（NPO元気まちネット代表）  
佐野千晶（ ” ” 理事）  
石井秀明（山形新聞寒河江支社長）
  
- ・会長 阿部幸一（月山朝日観光協会会長）
- ・副会長 佐藤耕二（大井沢区長）  
秋場幸四郎（町芸術文化協議会長）  
黒坂久一（町商工会長）  
工藤キクエ（町婦人会長）  
工藤賢裕（町公民館連絡協議会長）
- ・理事 松田 徹（庄内保健所長）  
池田こずえ（山形女性医師ネットワーク会長、篠田総合病院循環器科医長）  
室岡慶子（元大井沢小学校教諭）  
小林 彰（元大井沢小学校教諭）  
土居洋平（東北文教大准教授）  
武田詩子（寒河江市図書館長）  
木村辰男（元 まちづくり応援団関東ブロック会長、キムラ企画代表、NPO保健科学総合研究会相談役）  
佐藤敏治（ペンネームよくゆう、作詞作曲家）  
長登恵子（町教育委員）  
奥山美佐（町婦人会副会長）
- ・監事 新宮 隆（月山夢会議代表、町芸術文化協議会理事）  
佐藤伊佐子（町婦人会副会長）
- ・事務局長 志田龍太郎（大井沢区事務局）
- ・事務局次長 後藤忠勝（町教育委員会生涯学習課長）
- ・事務局員 生涯学習係員、月山朝日観光協会事務局職員

### (3) 事業計画及び予算について

#### ①事業計画(案)

##### ◆制作資金募金活動

・目標 1億円

目途 H25- 5,000万円

→ 脚本とともに山形県(1,000万円)や文科省(1,000万円)からの補助可能に  
H26- 補助金 2,000万円+3,000万円

・町内外個人募金、関係企業・団体寄付依頼

制作スケジュールの想定

・H25 制作資金募金活動、制作活動準備

・H26 制作資金募金活動、制作委員会設置、制作・撮影開始

・H27 撮影終了、上映 ※条件整えば前倒し

##### ◆脚本制作

##### ◆プロデューサー活動依頼

・制作資金確保交渉

・映画制作準備交渉(スタッフ、ロケ地等)

##### ◆啓発事業(事業趣旨説明、募金・寄付依頼)

・まちづくり応援団関東ブロック総会時

・まちづくり応援団東北ブロック総会時

・NPO元気まちネット研修会総会時

・県への啓発(県知事、県教育委員会、県観光交流室、県議会等)

・関係機関団体(医師関係、製薬会社関係等)

##### ◆中間報告会(秋季)

・講演

・制作資金確保状況報告

・脚本進捗状況確認

・プロデューサー活動報告

#### ②予算(案)一当面の活動経費

##### ◆収入

・やまがたの宝「志田周子」資源活用化実行委員会より支援  
(60万円ー県20万円、町40万円予定)

##### ◆支出

・啓発費用20万円(講師謝礼5万円×2名、おみやげ代5万円、打合食事費5万円)

・旅費30万円(アドバイザー4万円×5人、交渉(事務局)10万円)

・事務連絡費10万円(通信費、用紙代)

#### (4) 制作資金の募金体制及び方法について

##### ①金額

- ・一口5,000円

##### ②手段等

- ・制作資金用の口座を開設する。
- ・個人は郵便振替で入金を行ってもらう。
- ・企業等は、寄付として町の基金等に入れてもらう。映画制作資金として用途を明示してもらい、できれば非課税扱いできるようにする。町から「志田周子の生涯を銀幕に甦らせる会」に入れてもらう。

※町と交渉中

##### ③方法

- ・町内会員には、主に、手渡して依頼する。(理事や関係機関等ごとに)
- ・町外会員には、主に、郵送して依頼する。